


# 林業ミニ情報 No.149

平成30年9月

- 1 「やさとの森再生プロジェクト」が始まる .....1  
(土浦林業指導所 加藤)
- 2 「市町村林務担当者研修会」を開催しました .....2  
(土浦林業指導所 柳澤)

タイトル	「やさとの森再生プロジェクト」が始まる
年月日	平成30年6月7日(木), 9月14日(金)
場所	石岡市上曾及び小屋地内
内容	<p>石岡市(旧八郷町)を中心に森林整備を行っているつくばね森林組合では、平成30年度の「公益信託 農林中金森林再生基金事業」を活用して、施業集約化や低コスト作業システム等の課題解決に向けた取組を実施しています。</p> <p>この事業は、高い波及効果が見込まれ、また先進性のある事業に対して重点的に助成金等の支援が行われるもので、平成30年度は全国で40件の応募の中から8件が採択され、そのうちの1件に当森林組合の「やさとの森再生プロジェクト」が選ばれました。</p> <p>このプロジェクトは、境界の不明な林地を含む約40ヘクタールの森林を対象に、森林所有者の確認や境界の明確化などとともに、長期的な森林管理のビジョンや施業の提案を行い、併せて事業対象地内の荒廃した既存路網を改良して、トラック(積載量3t)が通行できる作業道の設置や、間伐及び更新伐による木材の搬出効率を高めた作業システムの実証を行います。</p> <p>平成30年6月7日に第1回目の地元説明会を開催し、現地で境界確認作業を進めることが決まりました。同年9月14日には第2回の地元説明会を開催し、事業の進捗状況やこれまでの成果を説明するとともに、今後の現場作業の安全やプロジェクトの成功を祈願して、路網改良工事の起工式が行われました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地元説明会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>起工式</p> </div> </div>
普及成果	施業集約化等の課題解決に取り組むことで、今後の森林整備の推進につながることを期待されることから、当指導所では引き続き森林組合に対して、プロジェクトへの支援・指導を行ってまいります。

タイトル	「市町村林務担当者研修会」を開催しました
年月日	平成30年9月19日(水)
場所	土浦市真鍋「土浦合同庁舎内」
内容	<p>最近の森林・林業を取り巻く状況では、平成30年5月に成立した「森林経営管理法」による新たな森林管理システムの導入や、平成31年度に森林環境譲与税(仮称)が創設されるなど、今後国の政策が大きく変化していくことが予想されます。</p> <p>この新たな施策では、市町村が主体となった新たな森林整備の仕組みの構築が大きな課題として取り上げられており、今後の市町村の役割はますます重要なものになります。</p> <p>これまで県では、関係者への説明会や地域連絡調整会議を開催し、市町村への情報提供や意見交換の機会を設けてきましたが、当指導所管内は森林面積の少ない市町村が多く、特に首都圏に近い都市部では林業への関心が薄いことから、森林の特性や森林管理の知識が希薄なまま、新たな政策に取り組まなければならないことが懸念されました。</p> <p>このため、当指導所では平成30年9月19日、管内市町村の林務担当職員を対象に、森林・林業の基本的な知識や森林の特性についての理解を深めるために、森林整備と木材利用等の事例紹介を中心とした研修会を開催しました。</p>
	 <p style="text-align: center;">研修会の様子</p>
普及成果	<p>研修会の内容は行政の実務的なものではなく、一般的な森林・林業の知識に関するものであったため、参加した職員の方々には専門用語など理解しづらいこともあったと思いますが、熱心に耳を傾けていただき、多少なりとも研鑽が積まれたと感じました。</p> <p>当指導所では、今後も市町村への森林・林業に対する関心を高めるため、情報提供や現地指導等に力を入れていきたいと考えております。</p>